

# かわにし市議会だより

ホームページアドレス <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/>

平成18年(2006年)11月5日

No.158

発行：川西市議会  
編集：広報委員会  
TEL 072-740-1255  
FAX 072-740-1318

## 高規格救急自動車の買入れを審議 国民健康保険条例の一部改正案なども



平成18年第4回定例市議会は、去る8月25日に招集され、高規格救急自動車の買入れや国民健康保険条例の一部改正をはじめ、公営企業（水道・病院事業）の会計決算など、25の案件を審議しました。  
また、一般・特別会計の決算認定案件（10議案）が9月14日に追加上程され、20日に27日間の会期を終えました。

第4回市議会（定例会）日程	<b>第1日（8月25日）</b> ○会期の決定 ○人権擁護委員候補者の推薦〔4件〕⇒表決 ○平成17年度水道事業会計決算認定など〔15議案〕⇒市長提案説明 ＜議案熟読＞
	<b>第2日（8月30日）</b> ○平成17年度水道事業会計決算認定など〔15議案〕⇒質疑・委員会付託 ○請願〔2件〕⇒委員会付託 ○一般質問
	<b>第3日（8月31日）</b> ○一般質問 ＜常任委員会審査＞ ＜決算特別委員会審査＞
	<b>第4日（9月14日）</b> ○平成17年度一般会計予算継続費精算報告⇒報告 ○平成17年度一般・特別会計決算認定〔10議案〕⇒市長提案説明 ○建物収去土地明渡請求事件の和解〔1議案〕⇒市長提案説明・質疑・委員会付託 ＜常任委員会審査＞
	<b>第5日（9月20日）</b> ○平成17年度一般・特別会計決算認定〔10議案〕⇒質疑・付託 ＜決算特別委員会審査＞ ・・・継続審査 ○平成17年度水道事業会計決算認定など〔16議案〕⇒各委員長報告・質疑・討論・表決 ○請願〔1件〕⇒継続審査 ○請願〔3件〕⇒委員長報告・質疑・討論・表決

### 市民の生命を守る 救急隊員の活躍に期待

この9月定例会では、「高規格救急自動車の買入れ」案件を審議しました。  
これは、南消防署に配備している高規格救急自動車の更新時期が到来したため、自動体外式除細動器（AED）等の高度救命処置用資機材を装備した、最新型の救急自動車を購入しようとするものです。  
近年、高齢社会、核家族化、疾病構造の変化を大きな要因と

して、全国的に救急自動車の出動件数が増加しつつあり、これは本市も同様の傾向にあります。  
このため、市民の生命を守る救急隊員の役割はますます大きくなっており、今後とも、さらなる活躍が期待されています。  
また、この定例会では、「国民健康保険条例の一部改正案」についても審議しています。  
これは、健康保険法等の一部改正に伴い、本年10月から、一

### 9月定例会

定以上の所得がある70歳以上の方の療養給付に係る一部負担金を、2割から3割に改める一方で、出産育児一時金の支給額を30万円から35万円に引き上げることなどを内容とするものです。  
その審査では、市民の関心が高い国民健康保険制度の動向を、積極的に市民に周知する考えなど、活発な論議が交わされました。

### みんなの 市議会

No.58

去る10月22日、任期満了に伴う市議会議員選挙が行われ、市民の皆さんの代表として30人の議員が選ばれました。  
そこで今回は、市議会議員が、皆さんの期待にこたえるため、さまざまな活動をする場合の「権利」と「制約」について紹介します。

### 議員の“権利”と“制約”

市議会議員は、住民の直接選挙によって選ばれ、市民の代表として、皆さんの意見を行政に反映させるとともに、行政を監視していくという重要な役目を担っています。  
そこで、議員がその役目を果たせるように、議員の権利や制約について、地方自治法をはじめとする関係法令などに規定されています。  
《議員の権利》  
市議会議員には、国会議員の

ように、議院で行った発言・表決について院外で責任を問われないといった「発言・表決の免責特権」などは認められていませんが、市議会で発言し、表決に加わるなど、議会運営に参画する義務があります。  
また、臨時会招集の請求権や議案の提出権、市民等からの請願の紹介権などが与えられているほか、議員がその役割を果たすためには一定の費用を必要とするため、報酬等を受ける権利

もあります。  
《議員の制約》  
市議会議員には、これらの権利がある反面、議員本来の職務に専念するために、国会議員や他の地方議員、あるいは地方公共団体の常勤職員との兼職が制限されるとともに、公正な職務執行のために、地方公共団体と直接利害関係を有する法人の役員との兼業が禁止されています。  
また、選挙区内の方に対しては、暑中見舞いや年賀状をはじ

め、寄附行為が禁止されるなど、数多くの制約があります。  
このように、議員に対するさまざまな制約や権利等は、“住民全体の代表”という機能を有効に発揮させるために与えられています。  
これらの取り決めの中で、本市の30名の議員は、皆さんの声を市政に反映させるために、今後とも、一層、努力してまいりますので、ご支援をお願いいたします。





## 地区福祉委員会との連携を図れ 地域介護担う“地域包括支援センター”

**議員** 本年4月の新介護保険制度への移行に伴い、本市においても、地域のケアシステムの中核を担う地域包括支援センターが設置されており、介護問題の総合相談をはじめとした、4点が基本的な機能となっている。

一方、地域では、高齢者やその家族からの相談ニーズが非常に高くなっているものの、近隣とのトラブルなど、地元では相談することがためられる問題が多いといった実態があるため、相談事業に力を入れられている地区福祉委員会への相談件数はあまり多くないと見受けられる。

そこで、高齢者等が気兼ねなく相談できる環境づくりが必要と考えられることから、地域包括支援センターと地区福祉委員会との連携に向けた今後の取り組み方針について伺いたい。

**健康福祉部長** 現在、地域包括支援センターは、市内6カ所の在宅介護支援センターと連携しながら、社会福祉士を主担当として、総合相談に取り組んでいる。

認知症高齢者の見守りや高齢者の孤立予防など、高齢者が自分らしい生活を住み慣れた地域で継続していくために支援する「地域包括ケア」を推進するためには、地域の実態を把握し、様々な活動を展開されている地区福祉委員会と地域包括支援センターの連携が不可欠である。

このようなことから、地区福祉委員会が深く立ち入りが見たい相談内容については、地域包括支援センターに取り次ぎ、解決する役割を担うことが必要だと考えており、今後とも、地域包括支援センターが地域に安心感を与える組織となるよう努めていきたい。



## 交通量多い“吉田街道” 道路拡幅などの見通しは

**議員** 鼓滝駅から東へ大阪府境までを結ぶ市道49号（吉田街道）は、通勤時間帯を中心に車両の通行量が多く、歩道がない狭い道路にもかかわらず制限速度を超過する車両も見られ、歩行者の安全に最大限配慮した道路整備等が求められている。

そこで、市道49号における道路拡幅の整備見通しや歩行者の安全対策について伺いたい。

**土木部長** 市道49号の道路拡幅や安全対策については、以前より地元自治会等から要望を受けており、その必要性は十分認識している。

道路拡幅については、にぎり池から大阪府境までの約800メートル区間について、幅員を8.65メートル（2メートルの片側歩道を含む）とする事業計画を平成6年度より事業着手しており、17年度末時点で384メートルを整備し、整備率は48%となっているが、この区間の歩道については、一定区間の拡幅が完了した時点で整備する計画である。

一方、銀橋西詰交差点から鼓滝駅までの市道7号を含む、にぎり池までの約600メートル区間の整備計画については、にぎり池東側の整備が



おおむね完了した段階で、財政状況等も考慮しつつ検討していきたい。

また、歩行者の安全対策として、市道7号及び49号は、現在、大型車通行禁止、制限速度30キロメートルの交通規制が行われているものの、速度超過の車両が非常に多いことから、狭い道路での路側帯の幅員を改良することにより、速度を抑える対策等を検討しており、今後、地元自治会や県公安委員会等と協議を行っていきたいと考えている。

### 8 月

- 18日 ○議会運営委員会
- 25日 ○第4回市議会定例会（招集日）  
○議員協議会（医療制度改革と国民健康保険について）  
○議会運営委員会
- 30日 ○第4回市議会定例会（第2日）
- 31日 ○第4回市議会定例会（第3日）

### 9 月

- 4日 ○総務常任委員会  
○総務常任委員協議会（阪神北地域行政推進協議会について）
- 5日 ○文教公企常任委員会  
○広域ごみ処理施設調査特別委員

- 会（平成17年度猪名川上流広域ごみ処理施設組合予算の継続費繰越についてなど）
- 6日 ○厚生経済常任委員会  
○厚生経済常任委員協議会（（仮称）阪神北広域小児急病センター整備事業の進捗状況について）
- 7日 ○建設常任委員会
- 8日 ○公営企業会計決算審査特別委員会
- 12日 ○議会運営委員会
- 13日 ○議会運営委員会
- 14日 ○第4回市議会定例会（第4日）  
○議員協議会（障害者自立支援法による地域生活支援事業のしくみについて）

- 建設常任委員会
- 20日 ○第4回市議会定例会（最終日）  
○一般会計決算審査特別委員会  
○特別会計決算審査特別委員会
- 25日 ○一般会計決算審査特別委員会
- 26日 ○一般会計決算審査特別委員会
- 27日 ○一般会計決算審査特別委員会
- 28日 ○特別会計決算審査特別委員会

### 10 月

- 12日 ○第5回市議会臨時会（招集日）
- 26日 ○広報委員会
- 30日 ○議員初総会

### 11 月

- 2日 ○交渉団体代表者会

# 一般質問 要旨



## 不安増す“介護保険制度” 新制度への対応方針ただす

**議員** 高齢者の「自立支援」、「尊厳の保持」を基本理念として、国では、介護保険法を改正し、保険料の見直しや要支援認定区分の細分化などが実施されている。

これを受け、本市では、平成18年度から、所得金額等に応じた新たな保険料を設定しており、加えて平成17年度の税制改正により、さらに負担が増加する被保険者があるなど、介護保険制度に対する不安が増している。

そこで、新制度への今後の取り組み方針や負担が増えた方に対する市独自支援策について伺いたい。

**健康福祉部長** 予防重視型システムに転換された新介護保険制度の取り組みとしては、新たな要支援1・2の認定を受けた方に対するケアマネジメントについて、保健師1人当たりの担当件数増への対応を図る必要

があるものの、地域包括支援センターを設置し、介護予防ケアマネジメントを実施しているほか、特定高齢者（要支援・要支援のおそれのある高齢者）の実態を把握するため、制度の内容について、在宅介護支援センターでのPRや関係機関などの協力を得て周知を図っていきたい。

また、本市では、介護保険制度の改正による保険料の上昇幅の抑制を図るため、被保険者の所得に応じた7段階の保険料区分のうち、第2段階について、最も負担の軽い第1段階と同じ保険料とするとともに、平成17年度の税制改正により保険料の負担が増えた方に対する支援策として、18年度から3年間にわたり、段階的に保険料を負担する激変緩和措置を講じており、今後とも、可能なものについては、低所得者等に対する支援を展開していきたい。



## 学校図書館の司書教諭 ボランティアとの連携強化を

**議員** 司書教諭は、子どもの成長にとって大切な学校図書館を活性化させる中心的存在であり、学校図書館法においても、平成15年4月より、12学級以上の小・中学校への配置が義務づけられている。

本市では、12学級に満たない学校を含め、小・中学校全校に司書教諭が配置されているものの、専任ではないため、学校図書館ボランティアに任せきりになるケースもあると聞いている。

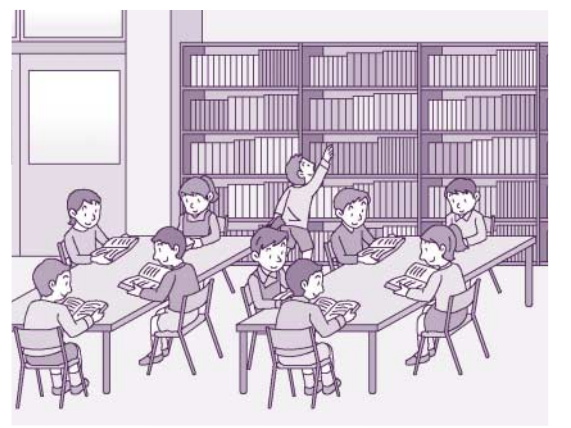
そこで、司書教諭の役割を明確にし、研修等を通じてボランティアとの連携を図るべきと考えるが、市教育委員会の考えを伺いたい。

**教育長** 現在、本市では、小・中・養護学校の教諭のうち、司書教諭の資格を有した82名が、図書館教育担当として、学校図書館運営の中心となっているが、学級担任等と兼任しているため、学校図書館ボランティアの協力を得ながら進めている。

しかしながら、図書館運営を主導するのは、図書館教育担当であることから、各学校

の方針のもと、役割や進め方などに関して検討し、ボランティアと緊密な連携が図られるよう、学校長などを通じて指導していきたい。

また、研修に関しては、昨年度、教育情報センターが主催し、教職員のみならず、学校図書館ボランティアや留守家庭児童育成クラブの指導員など多くの参加を得て「子どもたちが楽しめる学校図書館づくり」、「子どもの心に残る読み聞かせの方法」といった内容の「学校図書館オープン講座」を3回開催しており、今後は、講座の継続的な開催とともに、司書教諭対象の研修についても検討していきたいと考えている。



### 第5回臨時市議会

第5回臨時市議会が、10月12日に1日間の会期で開かれました。  
この臨時会では、第4回定例会で閉会中の継続審査とされていた平成17年度一般会計・特別会計決算について審議し、いずれも決算書のとおり認定しています。



一般質問は、本会議第2日目と第3日目の2日間にわたり行われ、8人の議員が、28項目について質問しました。  
これらの質問のうち、8項目について、質問と答弁の要旨を掲載しました。  
なお、要旨を掲載していない質問項目は、下段の「一般質問項目（掲載分を除く）」をご参照ください。

## 福祉『障害福祉計画』策定に向けた基本方針を聞く

**議員** 国では、障害のある方の社会参加や就労の促進を図るため「障害者自立支援法」を制定し、本年4月から施行されている。

これを受け、本市では、平成18年度中に「障害福祉計画」を策定する必要があると聞いている。

そこで、障害福祉計画の策定方針や策定母体、あるいは、今後の策定スケジュールについて伺いたい。

**健康福祉部長** 本市では、障害者自立支援法の施行に伴い、平成23年度までに完了する新サービス体系への移行を考慮しながら、平成18年度からの3年間で第1期とする障害福祉計画を策定することとしている。

この計画では、施設入所者の地域生活への移行や福祉施設から一般就労への移行など、4項目の数値目標について、国が定めた基本方針に基

づき、市独自の数値目標を設定することとなっている。

計画策定に当たっては、学識経験者、障害者団体の代表者など、17名以内で構成する市障害者施策推進協議会における協議内容を反映させるとともに、障害者団体を対象とするニーズ把握のためのヒアリングや無作為抽出した障害者300人を対象にアンケート調査を実施するほか、全市民を対象とした意見聴取の機会を設けていきたい。

今後は、平成18年度末を完成目途として、9月から、アンケート調査やヒアリングに加えて、障害者施策の現状確認と評価を行うほか、10月以降に市障害者施策推進協議会を開催し、これらの意見・要望などを踏まえ、より良い障害福祉計画を策定していきたいと考えている。

## 環境衛生南部・北部処理センター解体時のダイオキシン類対策など問う

**議員** 1市3町（川西市、猪名川町、豊能町、能勢町）で構成する猪名川上流広域ごみ処理施設組合が推進する新ごみ処理施設は、本年7月に起工式が行われるなど、平成20年3月末の完成に向け、順調に工事が進んでいる旨の報告を受けている。

この新ごみ処理施設が稼働する際には、現在、稼働中の南部・北部処理センターは、その役割を終え、廃止されることとなることから、これから両処理センターの焼却炉解体に当たったての課題やダイオキシン類対策について伺いたい。

**美化推進部長** 南部・北部処理センターの廃焼却炉の解体には、ダイオキシン類対策などで多額の財政支出が必要となり、これが大きな課題と考えている。

このような中、国では、平成16年度に廃焼却炉の円滑な解体を促進するための国庫補助制度を創設されているものの、その交付対象範囲が、解体跡地に廃棄物処理施設を一体的に整備する場合に限定されているこ

とから、交付対象範囲の拡大や新たな財政支援制度の創設について、関係機関を通じて強く国に要望している。

両センターの解体に際しては、ダイオキシン類の付着の可能性がある個所の分析調査を実施し、その調査結果に基づき、解体・除染（汚染箇所を除く）工法を検討しながら、周辺地域の環境に最大限配慮した解体作業計画を策定するとともに、解体時には、汚染箇所がある場合、飛散防止対策を講じるほか、解体状況等を逐次検査するなどの監視にも努めていきたい。

また、解体作業終了時にも、再度、周辺環境の調査を行うことなどにより、適切かつ的確な対応に努める考えである。



南部処理センター

## 公園高齢者の介護予防に対応公園健康遊具を設置する考えないか



**議員** 最近の新聞記事によると、子どもが少なくなった公園に介護予防を目的とした健康遊具が設置され、中高年齢者がストレッチなどの軽い運動に取り組む姿が見られるようになった。

また、東京都内の自治体では、介護予防公園が整備されているほか、公園にリフレッシュ遊具が設置されており、このような器具での運動が中高年齢者層でひそかな流行となっている旨の報道がなされている。

そこで、本市の公園でも、介護予防器具を設置するなど、高齢社会に対応した公園となるよう改良・整備する考えはないか。

**土木部長** 本市には、平成17年度末で県立一庫公園や児童遊園地を含め266カ所の公園があり、このうち、約8割にあたる209カ所の街区公園の大部分が、平成5年の都市公園法施行令が改正されるまで児童公園と呼ばれていたものである。

地域に身近な街区公園は、「みんなの公園」のようなもので、子どもや高齢者までさまざまな人が集まる場所であることから、高齢者にとって、コミュニケーションの場として、また健康づくりの場として公園を利用しやすくすることは重要なことと考えている。

このようなことから、平成17年5月、久代1丁目地内に整備した「北の口公園」では、住民アンケート等による意見聴取に基づき、すべり台のほか、試験的にリングストレッチや背伸ばしベンチなどの健康遊具を設置している。

今後とも、公園の改良・整備に当たっては、高齢者の介護予防への対応など、多世代の利用を考慮した公園づくりを行う考えである。

## 住宅エレベーターの設置など考えよ高齢者にやさしい市営住宅へ

**議員** 市営住宅に居住されている高齢者にとって、階段での上り下りは大変苦痛であり、エレベーターの設置を切望されていることから、市は、その設置に向け、前向きに検討すべきと考える。

そこで、現在、エレベーターが設置されていない4階建て以上の市営住宅の棟数とその高齢化率、またエレベーター設置住宅への移転など、設置できない場合の代替施策について伺いたい。

**まちづくり部長** 現在、本市には、公営住宅551戸、改良住宅251戸、再開発住宅200戸、市単独住宅33戸及び借り上げ公営住宅24戸の合計1059戸の市営住宅があり、このうち、4階建て以上でエレベーターを設置していない住宅は15棟あり、その高齢化率は29.5%となっている。

これらの市営住宅へのエレベータ

ー設置については、公営住宅法などの関係法令に即した整備や、建設してから相当の期間が経過していることから、構造面や立地面で設置が可能かどうかは課題となるとともに、多くの市営住宅が階段室型の構造となっているため、それぞれの階段ごとに設置することは大規模改造となり、多額の経費が必要となることから、既存の住宅にエレベーターを設置することは大変困難なことと考えている。

このような状況のもと、市では、エレベーターが設置できない場合の代替施策として、手すりの設置などによるバリアフリー化に努めるほか、申し出があれば、登録制ではあるものの、1・2階の居住者が退去された際に、階上から住み替えしていたくことにより、対応しているところである。

### 〓〓受理した陳情〓〓

- 中国における法輪功学習者の臓器摘出の実態調査を求める陳情書
- 要望書（視覚障害者のため、「市議会だより」の音声訳テープの作成配布等）
- 要望書（阪神福祉事業団「ななくさ育成園」の川西市内への分散建設誘致等）
- 「障害者自立支援法」における地域生活支援事業の「コミュニケーション支援事業」に関する陳情書
- 平成18年度要望書（身体障害者の福祉施策に関する要望）
- 障害者自立支援法の施行に伴う精神保健福祉の施策充実に関する要望書
- 療養病床の廃止・削減計画を中止するため政府への意見書提出を求める陳情書
- リハビリテーション打ち切りの調査と改善のため政府への意見書提出を求める陳情書
- 「認定子ども園」制度に関する要望書
- 要望書（障害者福祉に関する要望）
- 障害者福祉に関する要望書

### 一般質問項目（掲載分を除く）

- 中期財政収支計画における個人市民税の見直しについて
- 中期財政収支計画における市職員の退職者数と職員補充の考えについて
- 市の経営構造の実態について
- パブリックコメント制度に係る条例制定の考えと具体的な制度内容について
- 市立川西病院及び市立伊丹病院への福祉バス運行に向けた考えについて
- 市の管理地境界管理について
- 地域包括支援センターの設置状況と今後の計画内容について
- 体が不自由な高齢者等の自宅改造に対する助成のあり方について
- 保育所民営化（廃園）に関する保護者及び職員への説明について
- 障害者自立支援法施行に伴う利用者負担増への軽減策の必要性について
- 高齢者在宅介護サービスと医療との連携について
- 国民健康保険料を低く設定する考えについて
- 広域ごみ処理施設建設に対する環境影響評価に係る事後調査結果において基準値を超えた光化学オキシダン

- ト濃度への対応姿勢について
- 携帯電話中継基地局周辺住民の健康被害状況と対策について
- 栄根地域の土地区画整理方針について
- 公共下水道未整備地区を整備する考え方について
- 航空騒音移転跡地の売却に関する問題について
- 中央北地区における生活再建補償費等の算定方法について
- 教育改革に関する提案について
- 学校図書館ボランティアの交流会開催について

### 一般質問 発言議員

（発言順）

- 久保 義孝
- 岩田 秀雄
- 安田 忠司
- 黒田 美智
- 吉田 進
- 向井 陽子
- 土谷 一郎
- 住田由之輔



# 常任委員会報告

今期定例会の常任委員会で審査された議案は、総務委員会 5 件、厚生経済委員会 6 件、建設委員会 2 件、総務・文教公企・厚生経済の三つの委員会に分割付託された補正予算案 1 件の計14件です。  
 ここでは、各委員会の審査における質疑などの一部について、その要旨を掲載しています。

## 高規格救急自動車の買入れを可決 市税条例等の一部改正も 総務常任委員会

### ■高規格救急自動車の買入れについて

本案は、南消防署に配備されている高規格救急自動車の更新時期が到来したため、高度救命処置用資機材を装備した、最新型の車両に買い換えようとするものである。

**問** 今回の車両購入の契約方法を随意契約とした経緯を伺いたい。



## 建物収去土地明渡請求事件の和解で論議 手数料条例の一部改正も 建設常任委員会

### ■建物収去（しゅうきょ）土地明渡請求事件の和解について

本案は、市内の事業所を相手方として、火打 1 丁目地内の市有地明け渡し等を求めた請求事件に関して、裁判所から、建物の収去（撤去）及び土地の明け渡しの一方で、その間の損害賠償の取り下げ等を骨子とした和解案が提示されたことを受け、和解に応じようとするものである。

**問** 土地明け渡しまでの賃料相当額の請求を放棄した和解案を受け入れようとする、市の考え方を伺いたい。

**答** 裁判の相手方は、中央北地区整備事業に協力的な事業所であったが、裁判の長期化が懸念されたため、事業全体の進捗や、この地区で開催する国民体育大会への影響を考慮し、早期の解決を目指して、和解案を受け入れようとするものである。

**答** 車両購入については、平成16年度から指名競争入札により契約を行うことを原則としている。

今回の車両購入については、2 社を入札者に選定し、指名通知を行ったが、急きょ 1 社が入札への参加を辞退し、指名競争入札が不成立となったため、随意契約による見積もりを求めたものである。

### ■川西市税条例及び川西市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、市民税（普通徴収）の第 4 期分と、固定資産税・都市計画税の第 3 期・第 4 期分の納期を、地方税法に定める納期に変更しようとするものである。

**問** 納期の変更は、納税者への影響も大きいと考えるが、市民への周知方法を伺いたい。

**答** 市税の納期変更は、ホームページ等を活用して周知するほか、広報紙に、議決後、可能な限り早期に掲載するとともに、来年度の税制改正に合わせて周知を図る考えである。

**反対意見** 市民の財産を不法に占拠している点を考慮すると、市は相手方に損害賠償等の責任を求めていくべきであり、本案には賛成できない。

### ■川西市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、宅地造成等規制法等の一部改正に伴い、宅地造成工事に変更許可制度が創設されたため、変更申請に対する審査手数料等を定めようとするものである。

**問** 今回、新たに宅地造成計画変更許可手数料を規定されようとしているが、具体的な内容について伺いたい。

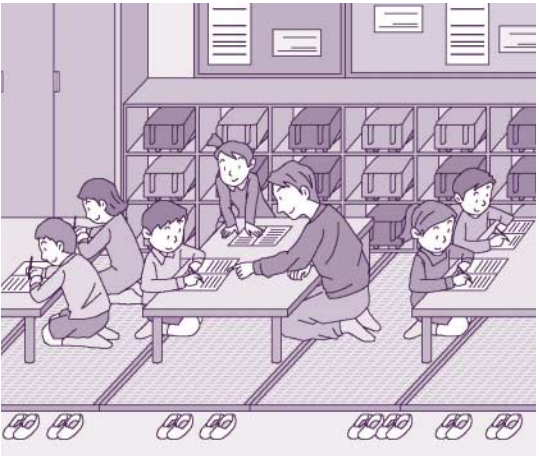
**答** 規制区域内の宅地造成に関して、当初計画を変更する場合、面積に応じて手数料額を規定しており、500平方メートル以内は 1 万2000円となっている。

## 留守家庭児童育成クラブ室 建設経費を追加補正 文教公企常任委員会

### ■平成18年度川西市一般会計補正予算（第 2 回）〈分割付託〉

**問** 今回の補正では、東谷小学校の留守家庭児童育成クラブ室を移転し、新たに学校敷地内に建設するための費用として、2900万円が追加されようとしているが、移転予定地に運動場の一部が含まれていることから、面積減少による影響を伺いたい。

**答** クラブ室の移転先には、国道173号の拡幅工事で代替地として取得し、駐車場に使用している土地を主に利用する予定であり、運動場



## 国保条例の一部改正・補正予算を審議

### 心身障害者総合福祉センター 設置・管理条例の一部改正も 厚生経済常任委員会

### ■川西市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、健康保険法等の一部改正に伴い、国民健康保険制度において、高齢者の患者負担を見直す一方で、出産育児一時金の引き上げや、乳幼児の負担軽減措置を拡大しようとするものである。

**問** 平成20年 4 月から、2 割となっている乳幼児医療費負担軽減措置を、3 歳未満から義務教育就学前に拡大されようとしているが、市の財政への影響を伺いたい。

**答** 義務教育就学前の乳幼児医療費助成制度は、既に医療費の軽減を図っていることから、市民の負担に変更はないが、制度拡大により、市の負担が減る一方、国民健康保険制度では負担が増加する見込みである。

**反対意見** 近年、高齢者は、税制面で負担が増加しており、さらに医療費の負担割合を引き上げようとする本案には賛成できない。

### ■川西市心身障害者総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、平成18年10月から福祉施設で受けるサービスが、従来の支援費制度から障害者自立支援法に基づくものに変更されるため、施設の定義や利用料等を改正しようとするものである。

**問** 施設サービス利用料など、障害者の負担が増加されようとしているが、負担軽減に向けた国への働きかけや、市独自で軽減策を実

への影響はわずかであることから、学校行事などへの大きな支障はないものと考えている。

施する考えについて伺いたい。

**答** 障害者自立支援法の施行に伴う費用負担の増加は、利用者だけでなく、施設運営にも及ぶことが懸念されることから、施設へ補てんするとともに、国に対しては、負担が軽減されるよう要望している。

また、子ども発達支援施設の食費負担は、国基準単価が 1 食当たり 650円と、子どもの食費としては高額に設定されているため、市独自による軽減策を考えていきたい。

◇ ◇ ◇

**反対意見** 障害者自立支援法は、施設利用に定率負担を求めるなど、障害者にさらに負担を強いるものであり、本案には賛成できない。

### ■平成18年度川西市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 回）

**問** 今回の補正では、運動・栄養教室など、生活習慣改善事業業務委託料として704万円が追加されようとしているが、国保加入者への疾病予防対策の取り組み方針を伺いたい。

**答** 国の医療制度改革により、平成20年度から、国保加入者の生活習慣を改善し、医療費の適正化を目的とした特定保健指導などの実施が義務付けられることとなっており、今回、国に先行して平成18年10月から事業を実施するものである。

これにより、国保加入者に対して、自らの健康管理の促進を図る観点で啓発していきたいと考えている。

◇ ◇ ◇

**賛成意見** 一般会計繰入金等の増により、さらに施策を拡充されるよう要望し、本案に賛成する。

## ●●●審議案件●●●

- 全員賛成■**  
**〈条例の一部改正〉**  
 ○川西市税条例及び川西市都市計画税条例（総務）  
 ○議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び川西市消防団員等公務災害補償条例（同）  
 ○川西市消防本部及び消防署の設置等に関する条例等（同）  
 ○川西市遊技場及びホテルの建築の規制に関する条例（厚生経済）  
 ○川西市心身障害者施設ハビネス川西の設置及び管理に関する条例（同）  
 ○川西市手数料条例（建設）  
**〈補正予算〉**  
 ○平成18年度川西市一般会計第 2 回補正（総務・文教公企・厚生経済）  
 ○平成18年度川西市国民健康保険事業特別会計第 2 回補正（厚生経済）  
 ○平成18年度川西市介護保険事業特別会計第 1 回補正（同）

- 〈その他〉**  
 ○人権擁護委員候補者の推薦＝ 4 件  
 ○高規格救急自動車の買入れ（総務）  
 ○全自動小型動力消防ポンプ付積載車の買入れ（同）  
**■賛成多数■**  
**〈条例の一部改正〉**  
 ○川西市国民健康保険条例（厚生経済）  
 ○川西市心身障害者総合福祉センターの設置及び管理に関する条例（同）  
**〈決 算〉**  
 ○平成17年度川西市水道事業会計決算認定（公企会計決算特別委）  
 ○平成17年度川西市病院事業会計決算認定（同）  
**〈その他〉**  
 ○建物収去土地明渡請求事件の和解（建設）  
**■継続審査■**  
**〈決 算〉**  
 ○平成17年度川西市一般会計決算認定（一般会計決算特別委）  
 ○平成17年度川西市国民健康保険事業特別会計決算認定（特別会計決算特別委）

- 平成17年度川西市老人保健事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成17年度川西市農業共済事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成17年度川西市交通災害共済事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成17年度川西市下水道事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成17年度川西市駐車場事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成17年度川西市住宅街区整備用地先行取得事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成17年度川西市介護保険事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成17年度川西市用地先行取得事業特別会計決算認定（同）  
 ————— **【請 願】** —————  
**■採 択■**  
 ○0 歳児の医療費無料化を求める請願（厚生経済）  
 ○高齢者の交流活動充実に向けた施策実現を求める請願（同）  
 ○乳幼児・児童に係る医療費無料化に関する請願書（同）  
**■継続審査■**  
 ○高齢者交通費助成の休止に関する請願書（厚生経済）  
 ————— **【市長からの報告】** —————  
 ○平成17年度川西市一般会計予算継続費精算報告  
**【注】**（ ）は付託された委員会です。

### 傍聴にお越しください

川西市議会では、本会議はもとより、議会運営委員会、常任・特別委員会など、すべての会議を公開しています。  
 これらの会議では、皆さんの日常生活にかかわりの深い重要な事柄が審議されています。  
 市の方針や議会活動を知るよい機会ともなりますので、ぜひ傍聴にお越しください。  
 なお、次の定例会は、11月末頃から開かれる予定です。  
 これらの会議の開催日程等については、市議会事務局（TEL：740-1255）にお問い合わせいただくか、市議会ホームページ（<http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/>）をご覧ください。